

控エィ、控エィ、この看板が目に入らぬか

「健やか友の会」略して「健友会」の誕生

浦 洋祐(横隈)

健友会は平成12年に団地の有志18人で発足しました。規約、活動目的の中に「団地環境保全ボランティア活動」を定めています。平成14年に団地を県道「原田大崎線」が開通しましたが、先に開通した「三国が丘」地区のグリーンベルトは、1年後に「植栽の木と雑草」のベルトに変貌してしまいました。

会ではこの見苦しい景観を話題にし、景観を維持しようと決め、以来除草作業を継続しています。そして、現在の作業区域は自分たちの所だけとは思い区域外にまで延びています。

平成17年4月に健友会が「県老連」の一支部として認可された際に、「福岡県さわやか道路美化促進事業」に関する協定を小郡市、久留米土木事務所間で結びました。そのため、作業中の事故に対する補償や用具の提供があります。

私たち健友会は校区支部との交流も盛んですが、県道グリーンベルト除草は「かなりの収入源になるのでは」と話題になります。ですが、作業に係る経費は全て自前で、収入になるものではありません。

特に、高温、多雨の夏場の草の伸びは一段ときつく、暑さも一入です。みんな自前の水筒持参です。

健友会結成当時は皆若く、元気も理想も意欲もありました。しかし、8ヶ年の経過は体力の衰えをそれぞれが感じています。平成19年度は11回で延べ147人の参加がありましたが、作業参加者は前年の8月と比べると16人減少しており、1人あたりの作業時間が2時間30分も増えています。

問題の県道もグリーンベルトの剪定、除草が行われきれいになっています。ですが、グリーンベルトの除草を6年経験しての感想として、請け負った業者により用土の処理など作業の差がありすぎることや、どくだみやよもぎ、ハマスゲ等除去しにくいものが苗木についていることがあります。また、根付のいい木、枯れやすい木があり、空き地が目立つといったことがあります。

地域住民の活動に呼応した行政の対応でよい「環境・景観保持」の活動が継続できることを期待しております。

次号(12月号)は、國武嘉隆さん(三国が丘2)にリレーされます。



市内で2番目のシンボルマーク

おんたであそぼろ
11/2日

グリーンパーク

2008 ぶんれあい公社



小郡市陸上競技場

午前10時～11時30分(受付:午前9時30分～)

指導 アビスパホームタウン推進グループコーチ

対象.....幼児、小学生低学年と保護者(親子)

参加料.....1組500円(保険料含む)

申込締切...10月27日(月)

定員.....50組(先着順)

申込方法...小郡市野球場に直接持参または、電話・ファクスにて申込

☎75-2373 ファクス75-2454

主催/財)小郡市公園ぶんれあい公社 問い合わせ先/小郡市野球場☎75-2373

